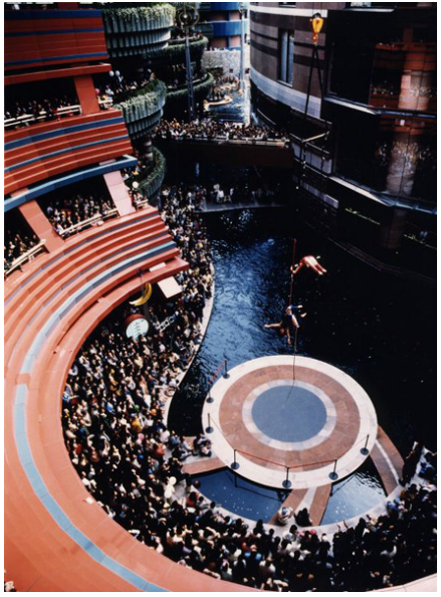
●設計および研究活動の実績



北米及びアジアを中心に 46 物件のデザイン、設計、プロデュースに参画、その成果は米国内外から高い評価を得た。複合施設キャナルシティ博多（福岡市）では米国建築学会の業績賞ほか国内外で 35 賞を受賞、ホートンプラザ（サンディエゴ市）やアーヴァインセンター（ニューポートビーチ市）など市街地再開発の基本構想と基本設計では，空間全体をプロデュースする計画手法を実践して、都市・建築・デザイン分野の専門誌に多数掲載され，日本に多大な影響を与えた。また設計活動の実践を研究としてまとめ、国内外の学協会で発表。「大規模複合施設プロジェクトの推進体制と設計プロセスに関する研究」は DDA 研究賞大賞（年鑑日本の空間デザイン 96 に掲載）を受賞。商業空間の運用とデザインを論じた研究は、経済学や経営学など他分野からも評価され、日本ショッピングセンター協会論文大賞を受賞した。

●研究教育活動の実績





都市環境システムコース都市空間計画教育研究領域では、都市環境の現場における実践的教育を重視しており、産学協同、地域連携の実践的教育研究を実施している。千葉を中心に研究室で東京湾岸の将来構想策定、提言

●H19.5 新東京タワー街区開発（墨田区、東武鉄道）

●H18.6　京浜臨海部 , 横浜港北中地区、象の鼻地区（森ビル、横浜市、）

●H18.2　木更津港湾地区 , 内港 , 木材港と周辺市街地（木更津市、新日鐵都市開発）

●H17.7　品川駅周辺地域と芝浦港南エリアおよび大井埠頭（都市未来推進機構）

●H16.7　東京臨海副都心台場地区（東京都、江東区、都市未来推進機構）

●H15.7　築地市場移転にともなう豊洲埠頭と東京港（東京ガス、日本商業企画開発）

●H13.8　中部国際空港及び前島地区基本構想（東海総研、愛知県）